踏切手前、スリップ、止まりきれなかった
JR室蘭線静狩駅付近　特急と乗用車が接触

[2015/1/14 13:21]

２１日午前８時ごろ、長万部町のＪＲ室蘭線の踏切で、特急列車と乗用車が接触する事故がありました。車の**スリップが事故の原因**と見られています。ＪＲ室蘭線・静狩駅付近の遮断機のある踏切内で、函館発札幌行きの特急スーパー北斗１号と乗用車が接触しました。特急に乗っていた乗客・乗員と乗用車の運転手にけがはありませんでした。この事故で、ＪＲ室蘭線は一時運転を見合わせました。乗用車が**路面凍結によるスリップで止まりきれなかった**とみています。

バック時は　**降りて**確認　**乗って**も確認

追突、玉突き事故事故を防ぐ
交差点手前で止まる時は**車１台分のスペース**を空けて止まる

交差点　「右左確認／よ～し！」

赤信号交差点、停止寸前の車両に追突事故注意

脇見運転　運転中時刻表を見た
バス事故、８人負傷　住宅フェンスに衝突

（2015/01/14 13:48）

１４日午前９時半ごろ、千葉県の市道で、コミュニティーバスがガードレールや住宅のフェンスに相次いでぶつかった。警察によると、乗客１１人のうち２０～８０代の男女８人が負傷し、うち７０代の男性２人が重傷とみられる。運転手の男性（７２）にけがはなかった。 バスは市が委託するバス会社が運行。運転手の男性は**「バスの中の時刻表を見てしまった」**と話しており、**脇見をしてハンドル操作を誤った**とみている。

凍結路面によるスリップ
定山渓で乗用車とトレーラー衝突、２人重傷
石狩でも衝突事故
道警は「冬場は路面状況が変わりやすい。不用意なハンドル・ブレーキ操作をせず、慎重な運転を心がけてほしい」と呼び掛け

（2015/01/14 12:59）

札幌市内や近郊で１４日朝、複数の負傷者が出る交通事故が相次いだ。いずれも凍結路面によるスリップが原因とみられ、道警は「冬場は路面状況が変わりやすい。不用意なハンドル・ブレーキ操作をせず、慎重な運転を心がけてほしい」と呼び掛けている。

１４日午前７時ごろ、札幌市南区定山渓の国道で、乗用車とトレーラーが衝突、乗用車のいずれも２０代の男性運転手と同乗の男性が脚の骨を折るなどの重傷を負った。トレーラーの４０代男性運転手にけがはなかった。

１４日午前７時２０分ごろには、石狩市花川東２の３の道道で、軽乗用車とワゴン車が正面衝突、ワゴン車の２０～４０代の男女５人と、軽乗用車を運転していた２０代男性が腰の痛みなどを訴えて病院に搬送された。札幌北署によると、現場は圧雪状態だったという。

信号待ち車に、大型トラックが追突
道路に油、スリップか、事故１０件、車から漏れた可能性

（2014/12/29 13:57）

２９日午前５時２５分ごろ、大阪の国道で信号待ちをしていた乗用車に大型トラックが追突、その後、午前６時までの３５分間に現場から東に約１キロの同じ国道沿いで、車同士の接触や単独事故が９件相次いだ。この区間を含む約４キロの路面に油のような液体が流出しており、警察はスリップしたとみて調べている。 車の運転手らは「油のような物があり、滑った」と話している。液体は走行中の車から漏れた可能性が高いとみている。